



教育目標 **豊かな心をもち あすをきりひろく子**



校訓	修学力行
めざす児童像	やさしく かしく たくましく
めざす教師像	教育愛 自己研鑽 信頼 協働 責任感
めざす学校像	笑顔かがやく学校 【魅力ある学校づくり】

- 【児童の実態】
- ・素直で真面目でよく頑張る
  - ・向上心、積極性に課題
  - ・インターネット利用に課題
- 【教師の願い】
- ・主体的に課題解決に向かう子
  - ・夢や希望に向かって学ぶ子
- 【保護者・地域の願い】
- ・思いやりのある子
  - ・自分で考え行動する子
  - ・ふるさとを愛する子



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD

I・II 文部科学省 ◎県重点施策 【】市 ●市指導(学校)の3本柱 ★市連携(校区)の3本柱

I 「公正に個別最適化された学び」を実現する多様な学習の機会と場の提供

II 基盤的な学力(基礎的読解力、数学的思考力等)や情報活用能力をすべての児童が習得

重点目標

やさしく	かしく	たくましく	信頼
【確かな学力を育む学校づくり】		【安心して通える学校づくり】	
○豊かな自己実現 →夢や希望を持たせる学びの推進 (学びの個別最適化)	◎●主体的な授業づくり →子どもの主体性を大切に「個性を引き出す」教育の推進 (学びの個別最適化)	◎学びを楽しむ教育 →知的好奇心・探究心をもち「学びを楽しむ」教育の推進 (学びの個別最適化)	◎ふるさと教育 →地域と連携し地域のよさを学び魅力を発信するふるさと教育の推進
○人間関係づくり →個性や違いを尊重し多様化社会に向かう学びの推進 (多様な協働学習)	●積極的なICT環境づくり →ICTを活用した学習支援の充実と授業改善	○先ず健康 →継続的に体力向上に挑戦できる機会と場を設定した健康・体力向上の推進	★★★連携・発信 →小小連携・小中連携、市-学園構想 →SDGsによる連携・発信の推進
●意図的な自尊感情づくり →基本的自尊感情、社会的自尊感情を育む「共感的な学校経営」の推進	○基盤的な学力の定着 →「読解力」「見方・考え方」「情報活用能力」「論理的思考力」の確実な習得	○社会を生きぬく力 →安全・安心に努め、命を大切に育てる力の育成	○開かれた学校づくり →家庭・地域・学校の温かな繋がりの推進

具体的な取組 阪谷スタイルづくり

①意識調査等ポートフォリオを活用した児童理解(ICTの活用)	①スタディ・ログによる学びのポートフォリオを活用した評価改善(R-PDCAサイクルの確立)(ICTの活用)	①自分事としての課題設定・改善・発信する企画提案型の体験学習の推進	①体験活動を含めた多様なふるさとの学びで得たふるさとの魅力発信・魅力ある学校の発信
②異学年・異集団での多様な協働学習(自己肯定感の育成 個性の尊重)	②オンライン授業・アプリの活用等指導を支えるICT教材・環境と活動推進のためのルール策定	②個の成長を自覚できるめあてや振り返りを設定した体力向上に挑戦できる機会と場の設定	②小小・小中連携、地域を含めた関係機関との積極的な連携・発信(ふくいSDGsパートナー)
③心の声を聴く会話(心のアンケート)・ケース会議によるいじめ・不登校の未然防止と児童理解(ICTの活用)	③学力調査や意識調査等の評価分析による個別最適化された振り返り学習支援の充実(特別支援教育のスタンダード化)	③命を守るための知識や判断力を養う「シェイクアウト」の意識向上	③「阪谷っ子きらきらカード」を活用した家庭との連携・発信(ICTの活用)

数値目標

・「学校が楽しい」と答える児童(90%以上)	・基礎基本が身についている児童(90%以上)	・自己肯定感をもつ児童(90%以上)	・「開かれた学校」と答える地域家庭(90%以上)
・あいさつができる児童(90%以上)	・「主体的学習をしている」と答える児童(90%以上)	・体力づくりをしている児童(90%以上)	・スマートルールを守る児童(80%以上)
・いじめ(0)、不登校(0)	・毎日読書をしている児童(90%以上)	・事故(0)	・ふるさと学習が楽しい児童(90%以上)

研究主題

主体的に課題解決に向かう子の育成

—社会とつながる見方・考え方ができる子を育てる授業づくり—

◎「教職員がかがやく」働き方改革

SAKADANI <3S>

S整理 明確な業務改善・会議時17:30退庁

S精選 カリキュラム・マネジメントのデザイン

S進化 評価を活用したR-PDCAサイクル